

南仏各地で大規模な山火事 負傷者多数

24日（月）以降、フランス南部各地で大規模な山火事が多発しています。

昨日お伝えした、ヴォクリューズ（Vaucluse）県のリュベロン自然公園（Parc Naturel Régional du Luberon）の森林火災では、最終的に865ヘクタール（東京ドーム185個分）の森が焼失しました。



ヴォクリューズ県の火災現場

同じく月曜日には、プロヴァンス=アルプス=コート・ダ・ジュール（Provence-Alpes-Côte d'Azur）地域圏にあるヴァール（Var）県のクロワ=ヴァルメール（La Croix-Valmer）のジガロ海岸（la plage de Gigaro）のすぐそばで爆発的な火災が起こり、およそ440ヘ

クタール（東京ドーム94個分）の森が焼け、消防士7名が負傷しました。

また、地中海に浮かぶコルシカ島北部のオート=コルス（Haute-Corse）県では、推定で1800ヘクタール（東京ドーム385個分）の山林が燃える、壊滅的な火災が発生し、少なくとも15名の消防士と11名の救急救命士が煙を吸い込むなどして負傷しています。

これらの大規模火災を受け、フランスはEUに対してカナディア（Canadair）機2機の支援を要請し、上空からの消火活動を行っています。また更に8機の追加申請も行うとジェラルール・コロン（Gérard Collomb）内相が発表しています。

今後もミストラル（Mistral）と呼ばれる激しい北西風が続くと予想されることから、当局は住民に向け「森林での作業、バーベキュー、喫煙、火を用いた行為」を自粛するように呼び掛けています。

各地で森林火災が多発しています。最新情報を常に確認し、安全の確保に努めてください。

執筆：Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

